

2020年5月25日
日本銀行大分支店



大分県内の景気動向

2020年5月公表分

本資料は当店ホームページにも掲載しています。

<http://www3.boj.or.jp/oita/index.html>



〈本件に関するお問い合わせ先〉

総務課 (TEL : 097-533-9106)

(FAX : 097-538-7085)

E-Mail : ooita@boj.or.jp

(総論)

大分県内の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響から、厳しい状況にある。

個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響から、減少している。この間、観光は、大幅に悪化している。住宅投資は、横ばい圏内の動きとなっている。公共投資は、増加している。設備投資は、底堅く推移している。

鉱工業生産は、減少している。

雇用・所得面をみると、労働需給は、引き締まった状況にあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響から緩和方向にある。雇用者所得は、このところ横ばい圏内の動きとなっている。

金融面では、預金・貸出金ともに増加している。この間、銀行の貸出約定平均金利は低下傾向にある。

先行きについては、新型コロナウイルス感染症の動向が、家計の消費マインドおよび企業の収益動向・資金調達環境・経営行動に与える影響などに注視していく必要がある。

＜景気動向の総括表＞

		前月 (2020年4月)	当月 (2020年5月)	景気の方 向感	前月から の変化
総括判断		新型コロナウイルス感染症の影響から、弱い動きとなっている。	新型コロナウイルス感染症の影響から、厳しい状況にある。	⇩	引き下げ
需要項目	個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響から、弱い動きとなっている。	新型コロナウイルス感染症の影響から、減少している。	⇩	引き下げ
	観光	悪化している。	大幅に悪化している。	⇩	引き下げ
	住宅投資	横ばい圏内の動きとなっている。	横ばい圏内の動きとなっている。	⇒	据え置き
	公共投資	増加している。	増加している。	↗	据え置き
	設備投資	底堅く推移している。	底堅く推移している。	↗	据え置き
鉱工業生産		減少している。	減少している。	⇩	据え置き
雇用・所得	労働需給	引き締まった状況が続いている。	引き締まった状況にあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響から緩和方向にある。	⇩	引き下げ
	雇用者所得	このところ横ばい圏内の動きとなっている。	このところ横ばい圏内の動きとなっている。	⇒	据え置き

1. 個人消費

個人消費	<p>新型コロナウイルス感染症の影響から、減少している。</p> <p>—— 飲食料品や日用品などの販売が増加する中、多くの業態で客数が減少している。</p>
観光	<p>大幅に悪化している。</p> <p>—— 新型コロナウイルス感染症の影響拡大により、国内外の旅行客とも著しく減少している。この間、休業する宿泊施設も多数みられている。</p>

(参考)

大型小売店等	スーパー等では飲食料品などの販売が増加しているものの、専門店等では客数が大幅に落ち込んでおり、減少している。	
コンビニエンスストア	冷凍食品やインスタント食品などの販売が増加しているものの、客数の減少が続いており、弱めの動きとなっている。	
専門量販店	ドラッグストア	新規出店効果がみられる中、飲食料品や日用品などを中心に、販売が増加している。
	ホームセンター	飲食料品や日用品などを中心に、販売が増加している。
	家電大型専門店	空気清浄機やパソコンの販売が増加しているものの、客数が一段と減少しており、弱めの動きとなっている。
乗用車新車販売	新型車投入効果がみられるものの、客数が大幅に落ち込んでおり、減少している。	

2. 投資（住宅・公共・設備）

住宅投資	<p>横ばい圏内の動きとなっている。</p> <p>—— 貸家は、弱めの動きとなっている。一方、持家・分譲戸建は、増加している。この間、分譲マンションは、横ばい圏内で推移している。</p>
公共投資	<p>増加している。</p> <p>—— 公共投資は、土木工事などを中心に増加している。</p>
設備投資	<p>底堅く推移している。</p> <p>—— 20/3月短観における20年度設備投資計画をみると、前年度比▲9.8%の減少計画となっている（製造業：同+28.2%、非製造業：同▲59.9%）。前年度比高めの伸び率となった19年度（全産業：同+25.7%）対比では、非製造業での大型投資案件の反動減を主因に減少しているが、製造業は前年を上回る計画となっており、底堅く推移している。</p> <p>—— 20/3月の建築物着工床面積（民間非居住用）は、前年を下回った。</p>

3. 生産

鋁工業生産

減少している。

- 鋁工業生産は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、需要が減少しているほか、国内外での生産活動の停滞がサプライチェーンに影響しており、減少している。
- 大分税関支署管内の輸出額は、前年を下回って推移している。

4. 雇用・所得

労働需給

引き締まった状況にあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響から緩和方向にある。

- 有効求人倍率は高めの水準を維持しているものの、新型コロナウイルス感染症の影響から低下している。短観の雇用人員判断 D.I.は大幅な「不足」超の状態が続いている。

雇用者所得

このところ横ばい圏内の動きとなっている。

- 20/2月の雇用者所得（1人当たり現金給与総額×常用労働者数）は、前年を上回った。

5. 物価

消費者物価

20/4月の消費者物価指数（大分市、生鮮食品を除く総合）の前年比は、0%程度となっている。

6. 金融

預金

増加している。

—— 大分県内における実質預金残高（含む譲渡性預金、都銀・地銀・地銀Ⅱ・信託〈信託勘定を除く〉・信金・信組の合計、未残ベース）は、増加している。

貸出金

増加している。

—— 大分県内における貸出残高（都銀・地銀・地銀Ⅱ・信託〈信託勘定を除く〉・信金・信組の合計、未残ベース）は、増加している。

貸出金利

低下傾向にある。

—— 大分県内における貸出約定平均金利（総合・ストックベース、都銀・地銀・地銀Ⅱの加重平均）は、低下傾向にある。

企業倒産

低めの水準で推移している。

<当店のホームページのご案内>

(当店ホームページのトップページ)

<http://www3.boj.or.jp/oita/index.html>

(大分県内の景気動向)

<http://www3.boj.or.jp/oita/kohyo/geppou.html>

(短観)

<http://www3.boj.or.jp/oita/kohyo/tankan.html>

(特別調査レポートのご案内)

http://www3.boj.or.jp/oita/kohyo/tokubetu_repo.html

(支店見学のご案内)

http://www3.boj.or.jp/oita/tennai_kengaku/kenngaku_annai.html

＜当店が公表している特別調査レポートの一覧＞

- [県内企業における人材の確保・育成に向けた取り組み](#) (20年2月20日公表)
- [大分県の輸出構造と最近の動き](#) (19年11月1日公表)
- [大分県の企業立地](#) (19年10月25日公表)
- [大分県のインバウンド動向 —世界的スポーツイベントの開催を前に—](#) (19年7月31日公表)
- [大分県の地価動向](#) (19年6月21日公表)
- [大分県のインターネット消費](#) (19年4月1日公表)
- [大分県の人口減少の緩和に向けて](#) (18年11月28日公表)
- [大分県内のキャッシュレス決済に関する現状整理](#) (18年10月25日公表)
- [観光消費の促進に向けた着眼点](#) (18年10月11日公表)
- [成長力強化が期待される大分県の農業](#) (18年6月19日公表)
- [イノベーションを捉え始めた県内製造業](#) (18年4月2日公表)
- [民泊の本格解禁に向けた県内の動き](#) (18年2月21日公表)
- [事業承継は県内企業の飛躍のチャンス](#) (18年1月24日公表)
- [収益力強化に向けた設備投資の一手](#) (17年11月22日公表)
- [平成29年台風第18号による大分県経済への影響と今後の見通し](#) (17年10月18日公表)
- [付加価値拡大に向けた県内企業の取り組み](#) (17年9月14日公表)

以 上